



区内にはこんな面白い建物もあったよ。

太平館



所在地：大曾根1-25-2 営業時間：15時30分～22時30分 定休日：金曜 TEL：531-0361



脱衣所の様子



大浴場の様子

1966年に建て替えられた温泉施設で、天然ラジウム温泉の黒湯が特徴。温泉の入り口を囲うように左右に建つ店舗が、小さな街を思わせ昭和へタイムスリップしたかのような。正面ののれんをくぐると、脱衣所から大浴場まで続く高い天井により、明るく開放的な空間になっています。建物内外から昭和の懐かしい雰囲気を味わえます。



たにぐち 番頭の谷口夫妻

これからも皆さんに愛着を持ってもらえる温泉にしていきたいです。



建築探訪の最後はここ！

浅川テラスハウス

非公開



天井まで窓のある室内 (2間を連続使用した状態)



部材を細くし、室内からの開放感を邪魔しない手すり



きくたけきよのり
1964年、菊竹清訓氏の設計で社員寮として建てられました。鉄筋コンクリート造の2階建てですが、木造建築のような開放性を求めて設計されており、当時としては斬新な構造です。6畳3間の部屋を連続して配置し、用途により部屋の広さを変えられるようにしたり、今では普通の、水回りの設備更新を前提とした建築計画としたり、住む人の生活様式の変化を見越した設計となっています。開放性を求め、全面窓やベランダに細い手すりを設けるなど、きめ細かさが随所に見られます。



いしくろただし (石黒唯嗣氏撮影)

菊竹清訓氏 (1928年-2011年)

くろかわきしろう
黒川紀章氏 (国立新美術館を設計)らと共に、社会変化や人口増減に合わせて成長する都市や建築を考案する「メタボリズム」を提唱。代表作は、スカイハウス (自邸) や江戸東京博物館などが挙げられます。



ほさか 建物を案内していただいた保阪さん

たまに建築を学ぶ学生さんが見に来ています。古い建物ですが…価値があるんですね。

「これって価値ある建物かしら」と思ったことはありませんか？ そんなときは…



歴史を生かしたまちづくり相談室

近年、歴史的建造物を取り巻く状況は大きく変化し、所有者の抱える悩みも複雑化・深刻化しています。これらの現状を踏まえ、細やかな支援を行うため、公益社団法人横浜歴史資産調査会 (ヨコハマヘリテージ)*内に「歴史を生かしたまちづくり相談室」が開設されました。主に歴史的建造物の所有者を対象に、専門家や関係団体、行政が連携し、具体的な対応策を提案します。相談は無料なので、気軽にご利用ください。

詳細はホームページへ



*公益社団法人横浜歴史資産調査会 (ヨコハマヘリテージ)
1988年に発足した、歴史的建造物に係る専門家などの団体。市と連携して歴史的建造物の調査や保全活用に関する調査研究のほか、セミナーや見学会などの普及啓発活動を行う

●問合せ 歴史を生かしたまちづくり相談室 ☎・fax 651-1730 (水曜10時～15時)
✉ yh-info@yokohama-heritage.or.jp